

# 令和5年（2023年）北海道森づくり研究成果発表会について

企業支援部 普及連携グループ 奥山卓也

道総研森林研究本部（林業試験場・林産試験場）では、森林整備や木材利用に関する研究成果、技術、活動事例をわかりやすく紹介し、北海道における森づくりや木材利用に関する知識を深め、技術の向上を図ることを目的とした研究成果発表会を、北海道水産林務部と共催で毎年開催しています。

本年も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から期間限定のWeb配信で開催することになりました。

開催方法は、口頭発表についてはYouTubeチャンネル上に公開し、発表用ポスターについてはホームページにて公開します。

※下記アドレスから閲覧できます

<https://www.hro.or.jp/list/forest/research/fri/event/05seika.html>

※林産試験場ホームページからも成果発表会ページへ辿り着けます。

公開期間は、口頭発表、ポスター発表ともに令和5年6月1日（木）から令和5年6月30日（金）までとなります。

口頭発表課題は、一般の部では、北海道森林管理局から1件、北海道水産林務部から2件、総合振興局から1件の計4件となります。

森林研究本部の部では、林業試験場から3件、林産試験場から5件の計8件となります。

林産試験場からは

- ・ ICTハーベスタで造材した丸太が流通するには～製材工場の意向と実態～
- ・ 森町産人工林材を木造公共建築物で活用するための取組
- ・ 体育館のフローリングが割れにいたる原因を調査する
- ・ 道産トドマツ・カラマツ材を用いた難燃薬剤処理木材の白華防止に対する取組
- ・ 出産前の乳牛に適した木質粗飼料の開発と検証を発表します。

なお、すべての口頭発表は内容を記したポスターも併せて公開しており、本誌今月号にも掲載されています。（「森町産人工林材を木造公共建築物に活用するための取組」はポスター2枚）

本誌をご覧になり、内容に興味をもっていただいた方は、是非YouTubeチャンネルで公開されている口頭発表を視聴していただけたらと思います。

ポスター発表は、一般の部では国立研究開発法人森林研究・整備機構から1件、総合振興局から1件の計2件、森林研究本部の部は、林業試験場8件、林産試験場5件の計13件となります。

本誌では、7月号・8月号では、林産試験場の口頭発表以外のポスター発表を掲載しますので、こちらもぜひご一読ください。

Web開催

令和5年  
北海道森づくり  
研究成果発表会

令和4年までに道総研森林研究本部や林業関係者が研究開発した主な研究成果や地域での技術の普及や活動事例等を公表します。

公開期間  
2023年 6月1日(木)～6月30日(金)

視聴・閲覧方法

○口頭発表  
YouTubeにて動画配信します。  
道総研森林研究本部ホームページから視聴・閲覧できます。

○ポスター発表  
ホームページにて公表します。  
<https://www.hro.or.jp/list/forest/research/fri/event/05seika.html>

森林研究本部

※「林業試験場」「林産試験場」ホームページからも視聴できます。

問い合わせ：森林研究本部企画調整部普及グループ  
E-mail: forestry@hro.or.jp TEL: 0126-63-4164  
発表に関する問い合わせはホームページの「問い合わせ&アンケート」をご利用ください。

【主催】(地独)北海道立総合研究機構 森林研究本部  
北海道水産林務部森林環境局森林活用課

令和5年（2023年）北海道森づくり研究成果発表会  
チラシ